



タウンミーティング「みんなで考えるケアラー支援」

【テーマ1】あなたやあなたの家族・身近な人のケアについて
最近「気になっていること」や「困っていること」

◆困っていること

- ・近隣との信頼関係(個人情報への壁)
- ・見守ってくれる周囲の人がいたら……
- ・明石市内に15歳超の医ケアのこどもを受け入れる施設がない(少ない)
- ・15歳の壁。15歳になると、今の病院は卒業。次の病院が見つからない
- ・こども病院を出てから明石市内で受け入れ先がない
- ・明石市民病院や医療センターなどで受け入れ態勢を作してほしい
- ・両親を亡くしたきょうだい。兄障害
- ・独り暮らしの精神障害の方
- ・ケアする人が倒れたら……
- ・災害時はエレベーターが使えない。避難は諦めている
- ・移動手段がない
- ・本人がケアされている自覚がない⇒自分で全部出来ていると言いはる
- ・家族のケアが必要なため就労できる時間が限られる。じぶんの睡眠時間も少なくなっている
- ・感謝もなにもしてもらえず疲れるのみ
- ・ケアされている側が自分の行動が悪化していることに気づいていない⇒ケアする側の負担が増える
- ・ケアラー側がしんどくなってケア側を虐待してしまう可能性がある
- ・認知症 病院にひとりで行けない 薬がたまりがち
- ・医ケア 保育園 看護師加配△ 時間が短く働きづらい リソース不足
- ・ヤングケアラーにさせないため仕事を制限せざるを得ない
- ・兄弟の手を借りなくて済むようになればいいが、現実はそんなに甘くない
- ・きょうだいの人生を背負わないと思っていた
- ・保育園 医ケア児というだけで7:00-19:00で預かってもらえない
- ・急性期の小児病院が乏しく、神戸や加古川に足を延ばすしかない
- ・小児の往診医、神経内科医がいない、もしくは少ない
- ・障害福祉課、こども育成室、保健所、行政の療育支援等が縦割り過ぎる
- ・ショートステイもない、神戸・姫路・加西・多可に行くだけで疲れる。レスパイトにならない
- ・医ケア児と一括りにしないで、ケアのレベルに応じた対応を希望したい
- ・装具、交通費、療育、看護支援、リハビリなど、健康児育児と比べて経済的負担が大きい
- ・民生訪問、認知症 女性のときの対応に困る(男性民生委員)
- ・普段の生活で相談できる場所



タウンミーティング「みんなで考えるケアラー支援」

【テーマ1】あなたやあなたの家族・身近な人のケアについて
最近「気になっていること」や「困っていること」

◆困っていること

- ・手続きの書類が多い
- ・頼める人がいない 頼めてもずっと気が休まらない
- ・サービス提供の時間は日中限られている 夜間は家族のみ
- ・介護保険でできる範囲が少ない
- ・サービス優先って言われるけど使い勝手が悪い
- ・介護はいつ終わるのかわからないのでケアラーの心身がやられる
- ・睡眠がとれないのが一番困る、夜中のオムツ替え
- ・老障介護の問題 例)キーパーソンの方が精神障害でなかなか事が進まない
- ・親が高齢になりこどもが障害がある→将来の不安
- ・親より体が大きくなって制止できない
- ・仕事と介護の両立どうしよう(時短っていつまで取れる?)
- ・子育て(育児)介護休暇はあるけど障害休暇はない 職場の理解
- ・親の介護で何かあるたびに連絡が入り、仕事ができにくくなること
- ・要介護用支援などの介護度の判定が厳しい、変更申請するのも難しい
- ・変更申請を頼んでも手続きしてくれない(病院2件)
- ・支援したいが家族ではないので詳しいことを知ることができない
- ・ある人がオムツをしているが、オムツ代が高いと言っていた
- ・支援者の人材確保、支援者側の生活 給与 改善
- ・断られることが続いて気持ちが折れる。専門性の高い(質の高い)受け入れ先の確保
- ・レスパイトが必要だけど認めてもらえない。
- ・制度の壁。移動支援 通学・通園も可能にしてほしい。
- ・短期入所の数を増やしてほしい
- ・支援する側として兄弟児支援にも力を入れていただきたい+保護者支援も
- ・認知症カフェに参加したいけど1人では行けない
- ・買い物ができない時がある
- ・母のトイレが心配で眠れない時があった
- ・服のタグを作るのも大変(認知症)